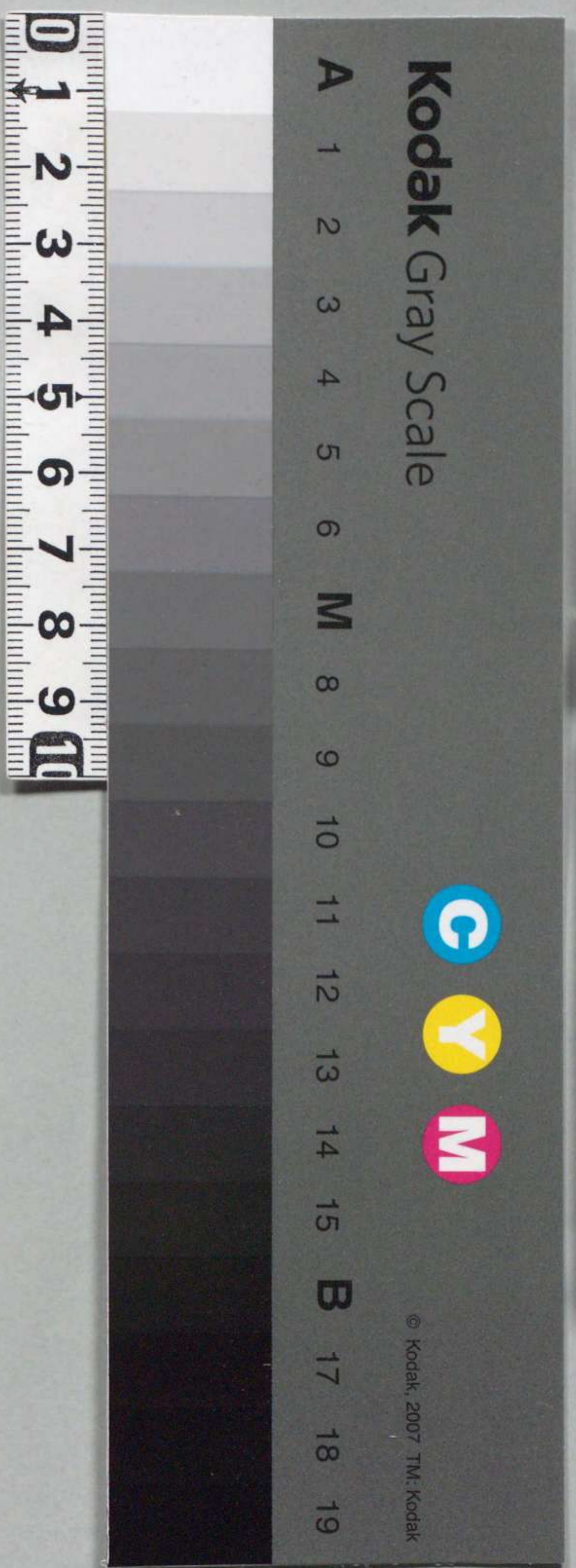


信文文の通

(正字)

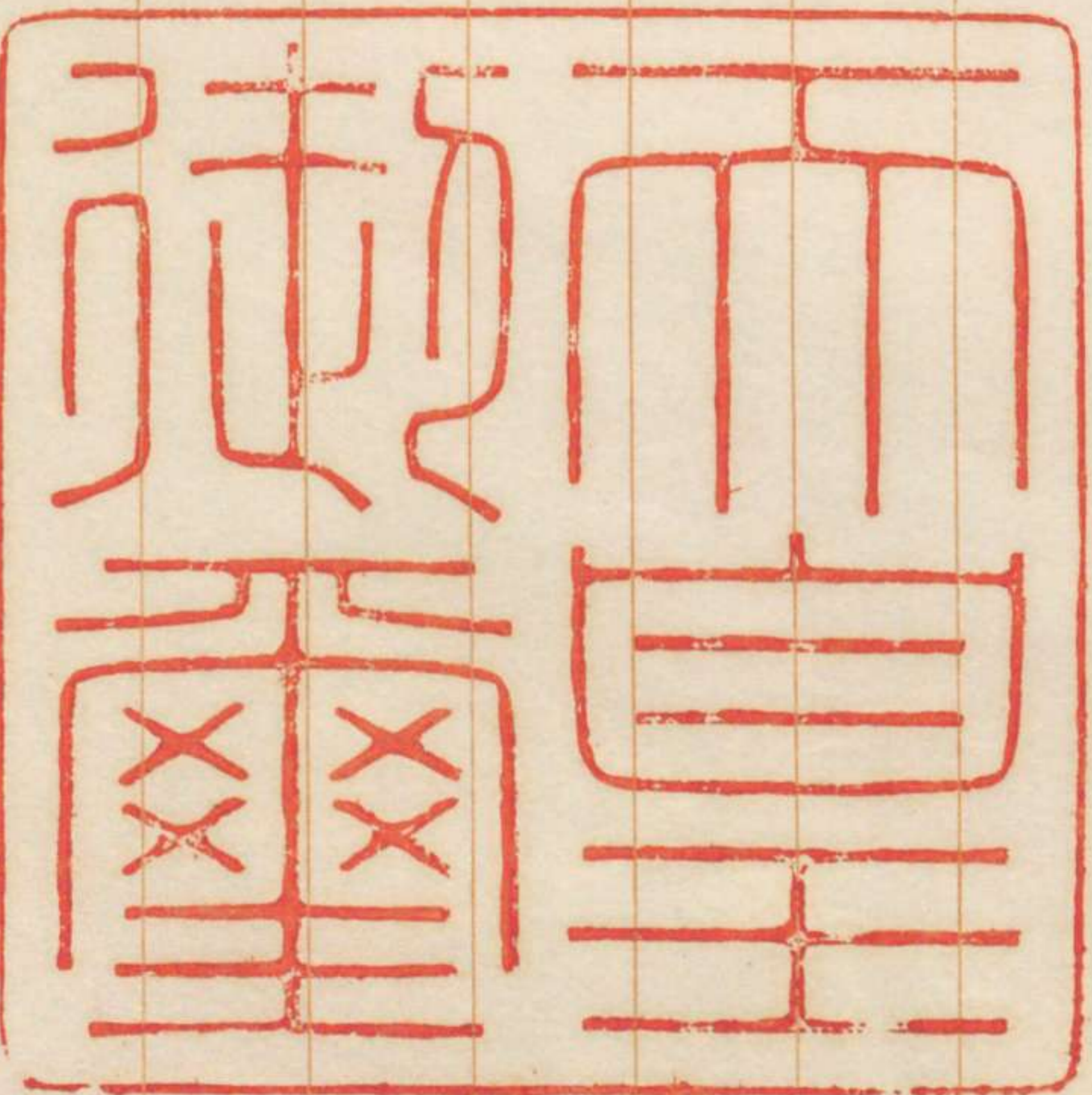
三月廿二日

孫吳外子孫人直撰トスヘキ切取ルヲルマヲ要ス件



朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル豫莫外國庫
ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル
件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十九年

明治三十二年三月二十日

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義
文部大臣伯爵樺山資紀
外務大臣子爵青木周藏
逋信大臣子爵芳川顯正

豫算外國庫ノ負擔トナルハキ契約ヲ十
スヲ要スル件

第一

在漢口領事館ニ充用スハキ家屋明治三
十二年四月一日ヨリ向五箇年間ノ期限
ヲ以テ借家料年額貳千四百圓ヲ支出ス
ルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二

在「マニラ」領事館ニ於テ借入ノ現在家屋
ニ對シ更ニ明治三十二年四月一日ヨリ

向五箇年間借家料年額貳千四百圓ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三

在「タ」マ領事館管轄「シヤトル」領事館分館ニ充用スヘキ家屋明治三十二年四月一日ヨリ向五箇年間ノ期限ヲ以テ借家料年額米金百八拾弗ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第四

文部省傭外國人一名ニ明治三十二年八

月以降終ルコトヲ

千八百圓ヲ支給ス

第五

通信省傭外國人一名ニ明治三十二年四月以降終身ニ給年金千八百圓ヲ支給スルコトヲ得

第六

濠洲線航海對スル既定補助金額(明治三十二年度同三十九年度毎年)ヲ改メ明治三十三年度及同三十三年度ニ於テ各五拾



向五箇年間借家料年額貳千四百圓ヲ支
出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三

在「タ」マ領事館
館ニ充用スヘキ
一日ヨリ向五箇
料年額米金百八
ヲ結フコトヲ得
轄「シヤトル」領事館分
屋明治三十二年四月
間ノ期限ヲ以テ借家
料ヲ支出スルノ契約

第四

文部省備外
明治三十二年八



月以降終身恩給年金千八百圓ヲ支給ス
ルコトヲ得

第五

遞信省備外國人一名ニ明治三十二年四
月以降終身恩給年金千八百圓ヲ支給ス
ルコトヲ得

第六

濠洲線航海ニ對スル既定補助金額(明治三十
二年度同八千九百六十圓)ヲ改メ明治三
十二年及同三十三年度ニ於テ各五拾

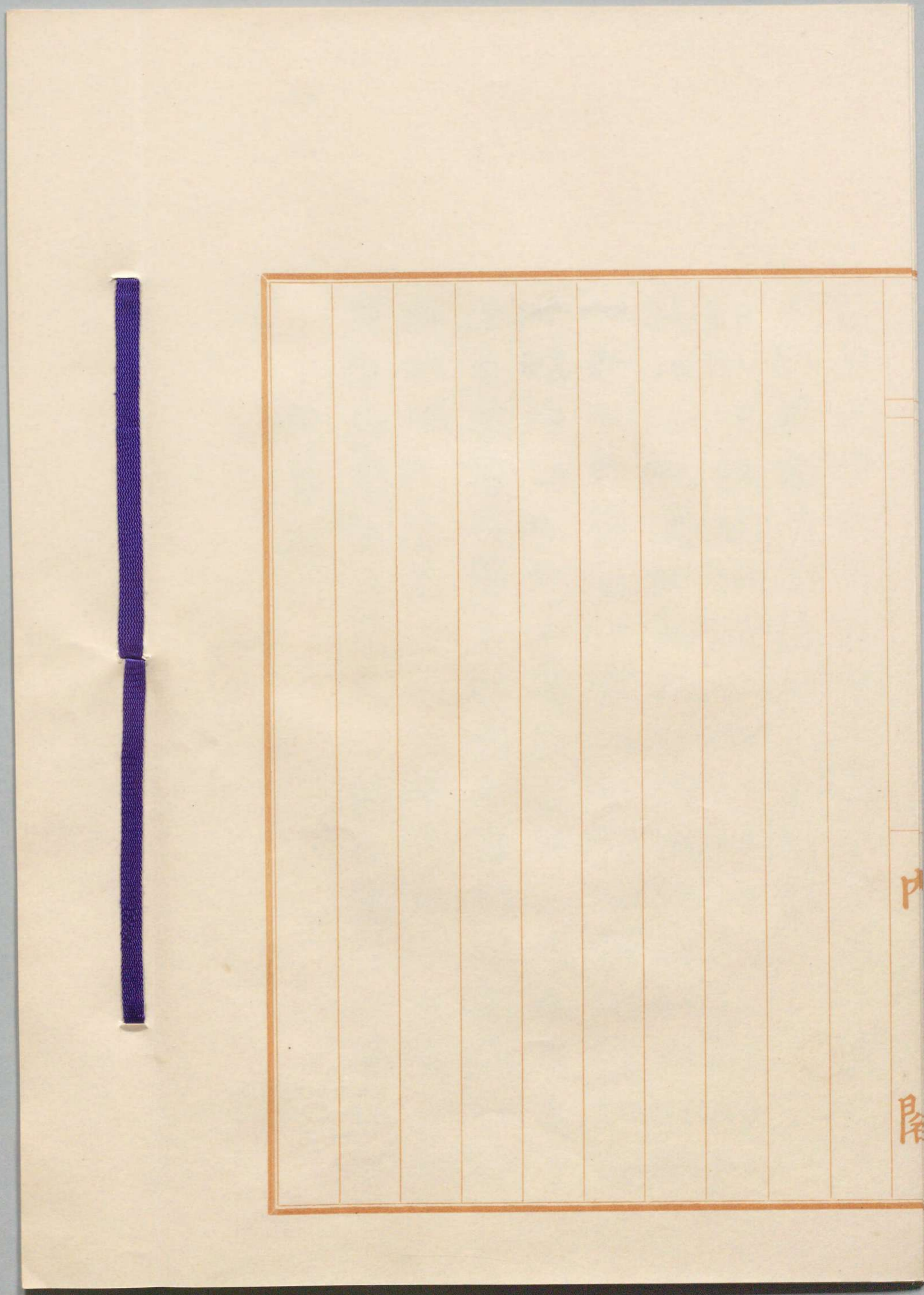
貳萬五千六百五拾七圓六拾錢ヲ支出ス
ルノ契約ヲ結フコトヲ得

第七

揚子江航通補助既定額(明治三年十九年度
九年千五百四拾七圓六拾六錢明治四年
年度千五百四拾七圓六拾六錢明治五年
度千五百四拾七圓六拾六錢)ヲ改
メ明治三十三年度ヨリ同三十九年度マ
テ毎年貳拾貳萬八千七百五拾叁圓六拾
錢同四十年度ニ於テ拾七萬千五百六拾
五圓貳拾錢ヲ交付スルノ契約ヲ結フコ
トヲ得

第八

東京帝國大學ニ於テ傭外國人一名(現在
傭給月額)明治三十二年八月一日ヨリ傭
給月額貳百圓ヲ増給シ契約期限(現在契
約期限)
明治三十四年)ヲ明治三十五年七月三十
一日マテ延長シ其他現在ノ條件(現在契
約條件)
家具ヲ備ヘリヤル家屋ヲ貸與セザルトキハ
宿料トシテ依リテ月額九百七拾五圓ヲ支給ス
ヲ以テ契約ヲ結フコトヲ得



内

陸